

# ふくい街角景気速報

(平成22年1月分)

調査期間 平成22年1月18日～29日 (回答率: 93%)

## 概況

景気の現状は、一部で持ち直しの動きがみられるものの、依然として厳しい状況が続いている。

■景気の現状判断DI 40.6 (前月比 +3.4)

家計部門では、冬季、年末年始など季節柄の需要が一部でみられたものの、依然として来客数、客単価の減少が続いている。

企業部門では、運輸関連で受注の持ち直しの動きがみられるものの、幅広い業種で受注量・販売量が横ばいで推移している。

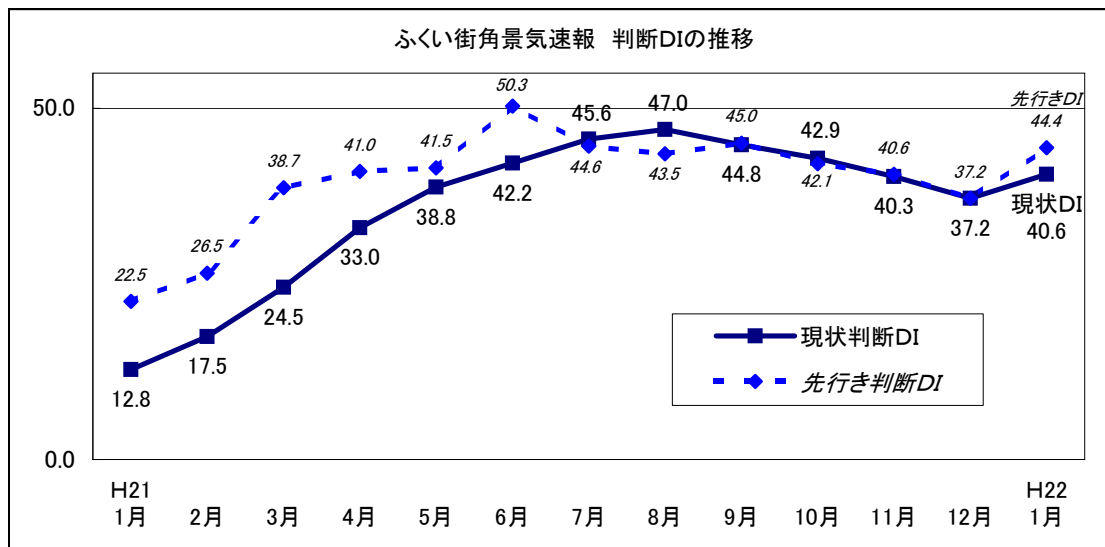
雇用部門では、求人数の改善がみられず、厳しい雇用情勢が続いているとの声が聞かれた。

■景気の先行き判断DI 44.4 (前月比 +7.2)

家計部門では、景気の先行きが不透明で、消費の動きも現状のまま推移するとの声が多く聞かれた。

企業部門では、繊維、眼鏡、運輸関連の一部で受注の動きがみられるものの、多くの企業で受注量・販売量に回復の動きがみられず、デフレや円高の進行を懸念する声もある。

雇用部門では、中小企業の業況改善がみられず、引き続き厳しい雇用情勢が続くとする声が聞かれた。



<目次>	調査の概要	1 P
	1. 景気の現状判断DI	2 P
	2. 景気の先行き判断DI	3 P
	3. 判断理由 (1) 景気の現状判断の理由	4 P
	(2) 景気の先行き判断の理由	8 P
	4. 参考 (1) 調査対象の構成	1 2 P
	(2) 調査票	1 3 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別家

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	38	18	14	6
坂井	坂井市、あわら市	12	8	4	0
奥越	大野市、勝山市	12	7	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	16	6	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	22	13	6	3
計		100	52	35	13

#### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

### 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

### 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 調査結果

### 1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、40.6となり、5か月ぶりに上昇した。  
 「変わらない」とする回答が半数を占め、悪化傾向とする回答は4割弱あった。  
 家計部門では、冬季、年末年始など季節柄の需要が一部でみられたものの、依然として来客数、客単価の減少が続いている。  
 企業部門では、運輸関連で受注の持ち直しの動きがみられるものの、幅広い業種で受注量・販売量が横ばいで推移している。  
 雇用部門では、求人数の改善がみられず、厳しい雇用情勢が続いているとの声が聞かれた。

#### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H21 8	9	10	11	12	H22 1	(前月差)
合計		47.0	44.8	42.9	40.3	37.2	40.6	+3.4
家計動向関連		41.2	38.9	34.1	32.3	28.8	35.9	+7.1
小売		37.5	35.3	28.8	29.2	25.0	36.7	+11.7
飲食		50.0	43.8	37.5	41.7	42.9	15.0	▲27.9
サービス		45.8	45.8	47.7	35.4	30.6	43.2	+12.6
企業動向関連		52.2	50.0	52.9	46.2	44.9	46.1	+1.2
製造業		51.9	49.0	52.9	46.2	47.1	47.0	▲0.1
非製造業		53.1	53.1	53.1	46.4	37.5	42.9	+5.4
雇用関連		58.3	56.3	52.1	56.3	47.9	44.2	▲3.7

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(12月調査結果)  
 現状判断DI 35.4

#### ○回答別構成比

	年 月	H21 8	9	10	11	12	H22 1	(前月差)
良くなっている		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなっている		19.0%	19.0%	17.3%	18.3%	12.0%	10.8%	▲1.2
変わらない		58.0%	51.0%	48.0%	39.8%	44.6%	52.7%	+8.1
やや悪くなっている		15.0%	20.0%	23.5%	26.9%	23.9%	24.7%	+0.8
悪くなっている		8.0%	10.0%	11.2%	15.1%	19.6%	11.8%	▲7.8

## 2. 景気の先行き判断DI

今月の先行き判断DIは、44.4となり、4か月ぶりに上昇した。  
 「変わらない」とする回答が6割あり、好転傾向とする回答は1割あった。  
 家計部門では、景気の先行きが不透明で、消費の動きも現状のまま推移するとの声が多く聞かれた。  
 企業部門では、繊維、眼鏡、運輸関連の一部で受注の動きがみられるものの、多くの企業で受注量・販売量に回復の動きがみられず、デフレや円高の進行を懸念する声もある。  
 雇用部門では、中小企業の業況改善がみられず、引き続き厳しい雇用情勢が続くとする声が聞かれた。

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H21 8	9	10	11	12	H22 1	(前月差)
合計		43.5	45.0	42.1	40.6	37.2	44.4	+7.2
家計動向関連		38.9	39.4	37.5	34.4	31.5	41.1	+9.6
小売		36.0	37.5	36.4	30.8	28.3	44.5	+16.2
飲食		46.9	53.1	50.0	54.2	35.7	15.0	▲20.7
サービス		41.7	35.4	31.8	33.3	38.9	43.2	+4.3
企業動向関連		45.6	50.0	48.5	46.2	43.4	49.2	+5.8
製造業		48.1	50.0	49.0	47.1	42.3	50.0	+7.7
非製造業		37.5	50.0	46.9	42.9	46.9	46.4	▲0.5
雇用関連		58.3	56.3	43.8	50.0	41.7	44.2	+2.5

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(12月調査結果)  
 先行き判断DI 36.3

### ○回答別構成比

	年 月	H21 8	9	10	11	12	H22 1	(前月差)
良くなる		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	2.2%	+1.1
やや良くなる		13.0%	17.0%	14.3%	11.8%	10.9%	8.6%	▲2.3
変わらない		56.0%	55.0%	46.9%	52.7%	42.4%	60.2%	+17.8
やや悪くなる		23.0%	19.0%	31.6%	21.5%	27.2%	22.6%	▲4.6
悪くなる		8.0%	9.0%	7.1%	14.0%	18.5%	6.5%	▲12.0

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
やや良くなっている	家計動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部の富裕層では美術を中心に高額品購入の動きが出てきている。ただし、年始のセールが不調だったことなどから、買える人、買えない人の二極化はさらに進んでいる。</li> <li>一品単価はまだ下がっている。</li> </ul>
		福井	ビジネスホテル	<ul style="list-style-type: none"> <li>実業団のスポーツチームの宿泊が増えている。</li> <li>企業ないし団体の宿泊も増えている。</li> </ul>
		奥越	精肉販売店	<ul style="list-style-type: none"> <li>昨年と比べると厳しい状況に変わりはないが、年末や正月の需要もあり、2～3か月前よりは若干良くなっていると思う。</li> </ul>
		奥越	自動車・建設機械整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>雪が多く降り、商品・修理が増加している。</li> </ul>
	企業動向	丹南	眼鏡	<ul style="list-style-type: none"> <li>やや良くなっているが、注文は外資企業からのものが多い。</li> </ul>
		福井	繊維	<ul style="list-style-type: none"> <li>受注状況が前向きになってきている。</li> </ul>
		奥越	電気機械	<ul style="list-style-type: none"> <li>中国市場が活性化してきている（特に白物家電）。</li> </ul>
		福井	運輸	<ul style="list-style-type: none"> <li>昨年から少しずつ回復しているが、平年並みには戻りきっていない。</li> </ul>
	雇用	福井	人材派遣会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕事の引き合いが増えている。</li> </ul>
	変わらない	家計動向	奥越	百貨店、ショッピングセンター
福井			百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>客単価の減少傾向は変わっていない。</li> <li>スタート時から苦戦したコートがここに来て売上が前年を超えてきた。</li> <li>ジャストシーズンで買うお客様が増え、お客様の買い方が変化していると思われる。</li> </ul>
福井			百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>年明けは好調だったが、雪の影響もあり通常営業時の前年比は大幅に悪化している。</li> <li>客数以上に売上が悪化している。</li> </ul>
福井			百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>売上、客数ともに伸び悩んでいる。</li> </ul>
嶺南			商店街	<ul style="list-style-type: none"> <li>相変わらず底の状況にある。</li> <li>メーカーや問屋、商店街各店舗とも、昨年10月から一段と悪い状況にある。</li> </ul>
丹南			商店街	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品が全く動かない。仕入れも少ない。</li> <li>消費者も物を必要以上に買わない。</li> </ul>
嶺南			ドライブイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>1月は天候が悪く、例年12月から2月にかけて人の動きもあまりないが、お土産などに使う金額も景気の悪さから少ないように思われる。</li> </ul>
福井			ビジネスホテル	<ul style="list-style-type: none"> <li>景気自体はまだまだ厳しい状況で、単価は減少傾向にあると思う。</li> <li>宿泊部門は特にネット競争による価格競争が激しくなっている。</li> <li>婚礼需要も低下している。</li> </ul>
坂井			旅行代理店	<ul style="list-style-type: none"> <li>販売量は依然として前年比10%以上の割り込みが続いており、厳しい状況にある。</li> <li>景気低迷による購買意識の低下が、販売量、単価の減少要因になっている。</li> </ul>
嶺南			タクシー運転手	<ul style="list-style-type: none"> <li>ここ数か月、お客様が増えていないように思う。他社を見ても同じような状況である。</li> </ul>

現状	分野	地区	業種	理由
		嶺南	家電量販店	・テレビを除く大型家電などは特段上向きに推移しておらず、景気があまり良いとは思えない。
		嶺南	自動車販売・整備	・春の最大の需要期に入り、来客数、販売量は増加しているが、個人消費動向は変わっていない。
		丹南	小売店	・ふところが寂しく、無駄なものにお金を使わない状況がみられる。 ・在庫商品の半額セールを実施したが、あまり反響がなかった。
		福井	文具等販売店	・単価、販売量の低迷が続いている。
		丹南	美容室	・年末年始から成人式までの時期も、これまで同様に客足がよろしくない。
		丹南	眼鏡	・取引先は、春先に向け新モデルを出す予定をしていないように見える。また、モデル数を減らして在庫を持たない傾向にある。
		坂井	繊維	・受注量や販売量の動きに変化がない。
		奥越	繊維	・デフレや円高、さらには消費低迷の影響もあって、受注に力強さがなく、また取引先も相変わらず慎重な姿勢が続いている。
		坂井	繊維	・受注が小ロット・短納期である。 ・受注単価は安くなる一方である。 ・取引先の倒産、廃業も起きている。
		丹南	電気機械	・季節的な動向として受注等は落ちる時期。ただ、落ち方が少ない気がする。
	福井	化学・プラスチック	・受注量、販売量の動き、取引先の様子から。	
	福井	化学・プラスチック	・住宅市場における景気回復の兆しがみられない。	
	丹南	伝統工芸	・受注量に変化がない。	
	嶺南	医薬品	・消費動向に左右される健康食品、一般薬の売上は、依然として回復していない。	
	福井	商社	・個人向けガソリン、灯油は、雪の影響もあり前年より多くなっている。 ・軽油は、運送向けで前年よりダウン、建設は除雪向けが増えたが、工事向けが10%ダウンとなっている。 ・重油は、繊維向けが10～15%ダウン。1月は各工場で休みが多く、稼働日数が少なくなっている。	
	嶺南	商社	・末端価格の下落に伴い、川上から川下までどこも儲からない状況が続いており、売上高の減少を余儀なくされている。 ・需要期である年末が終わったことにより、年明けの荷動きが悪く、なおさら心理的に厳しく感じられる。	
	嶺南	建設業	・発注量が前年度と比べて変わらない。	
	嶺南	運輸	・荷動きは戻ってきているが、いまだにリーマンショック前より10%以上減少している。	
	福井	金融機関	・受注量、販売量、受注価格、販売価格に変化が見られない。	
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率、離職者数、企業の業況から。
		奥越	自治体労働政策担当課	・建設業は除雪等で工事受注減を補っている。 ・繊維産業は依然低迷している。 ・電子部品製造業は、若干売上を伸ばしているが、最盛期の7割程度となっている。

現状	分野	地区	業種	理由
やや悪くなっている		福井	大学就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求人数の減少が見られる。</li> <li>・22年3月卒の求人は、全体、県内ともに3割減少。</li> <li>・23年3月卒の求人動向では、建設、情報系の求人が少ない。</li> </ul>
		奥越	高校就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬期特有の雇用以外、情勢は厳しい。</li> </ul>
		福井	ジョブカフェ担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヤングハローワークでの求人は低迷したままで、求職者に求められるスキルは高くなっており、内定が取れない人が多い。</li> <li>・大学4年で内定が取れていない学生も多いという情報もある。</li> </ul>
		嶺南	ジョブカフェ担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急雇用創出事業での雇用期間が終了するにあたり、雇用状況が改善されていないため、次の就職先を見つけるのに苦労している。</li> </ul>
		福井	就職情報誌編集者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求人数に伸びがない。特に製造業は落ち込みが激しい。</li> </ul>
	家計動向	坂井	百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前より景気が悪い中、食品関連の客単価の下落から、より節約ムードが拡大してきている。</li> </ul>
		福井	百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・客単価の低迷に加え、客数も減少傾向にある。</li> </ul>
		嶺南	百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣のショッピングモールにおいて、冷凍食品の販売ケースにある在庫量が少ない。比較的消費期限の長い冷凍食品においても、商品が売れず回転数を上げるため、在庫量を少なくしているのだと思う。</li> </ul>
		嶺南	商店街	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年末年始、飲食業は昨対並みとのことであったが、商店街全体（物販等）では苦戦している。</li> </ul>
		福井	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3か月前に比較して客数は横ばいだが、歳末需用による購買点数の増加に伴い、客単価および売上高は増加した。</li> <li>・今後、歳末の特殊事情を差し引くと、通常月の景況は悪化する。</li> </ul>
		丹南	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デフレスパイラル状態になっており、安い物しか売れず、また、安くても本当に必要な物しか買わないという傾向が続いている。</li> <li>・政治面でも景気対策が進んでいない印象が強い。</li> </ul>
		坂井	大型小売店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来店客数は横ばい、客単価の落ち込みが大きい。特に耐久財、衣料品などが不振。</li> <li>・食料品のまとめ買いの傾向も以前より減少している。</li> </ul>
		福井	旅行代理店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売量、単価ともに昨年より減少している。</li> </ul>
		嶺南	コンビニエンスストア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・客数、客単価ともに減少している。</li> </ul>
		福井	コンビニエンスストア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来客数が変わらなくても客単価が下がっている。無駄な買い物をしていない。</li> <li>・セール品、値引き品に飛びつく傾向が強い。</li> </ul>
坂井	居酒屋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・客単価が下がっている。</li> <li>・常連客の来店頻度も下がっている。</li> </ul>		
企業動向	坂井	非鉄金属	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注量が低下傾向にある。</li> </ul>	
	福井	化学・プラスチック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注量、販売量の動きから。</li> </ul>	
	丹南	伝統産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問屋からの注文が減っている。</li> </ul>	
	奥越	酒造会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年末のお歳暮商戦も低調だったうえ、年が明けても受注が少ない。</li> </ul>	

現状	分野	地区	業種	理由
		福井	不動産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地の価格が値下がりし、取引金額が低下し続けている。また、総じて土地取引が減少している。</li> <li>・貸しビル事業で空室が目立つ。事業所の統廃合によりオフィス需要も低下している。</li> </ul>
		福井	金融機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・依然として、取引先における資金繰り不安は根強く、良い材料は見当たらない。また、取引先における受注動向、売上動向は、好転の兆しがない。</li> </ul>
		坂井	IT関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパーの買い物客が少なく、買い上げ金額等も少なくなっているような気がする。</li> <li>・消費者の財布のひもは固く、なかなか物が売れなくなっていると思う。</li> </ul>
	雇用	丹南	高校就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求人数の動きから。</li> </ul>
	坂井	就職情報誌編集者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求人広告が少なくなっている。</li> </ul>	
悪くなっている	家計動向	奥越	商店街	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地場企業の業績が厳しく、高齢化も進んでおり、景気は悪い状況にある。</li> </ul>
		嶺南	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来客数、客単価が減少しており、売上も前年比85～90%程度となっている。</li> <li>・ポイント還元等のイベント実施日には来客があるが、平常営業日は来客が少ない。</li> </ul>
		奥越	写真館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上が相対的に悪い。撮影自体は増えているが、カメラやフィルムなどモノの動きが全くないに等しい。</li> </ul>
		奥越	特産品等販売店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まとまった雪で来客数が大幅に減少し、販売量も減少している。</li> </ul>
		坂井	観光・レジャー施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単月の売上は前年に比べ落ち込んでいる。</li> </ul>
		嶺南	旅館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年9月、10月は、一時的に回復したように思えたが、その後はジリ貧。競争相手も全国的に悪いと思う。</li> <li>・客数、客単価ともに悪い。</li> </ul>
		嶺南	レストラン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入込み客数が減少しており、消費単価も減少している。</li> </ul>
		嶺南	割烹	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣地域への誘客数が減っていることもあるが、客数、客単価ともに下がっている。</li> </ul>
		福井	スナック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様の使うお金が少ない。</li> <li>・客数も減少している。</li> </ul>
	雇用	嶺南	大学就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度卒業見込生について、業者主催の説明会の参加企業が少ない傾向が続く一方、学生の参加者数は昨年度の倍近く増加している。</li> </ul>



### 3. 判断理由

#### (2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
良くなる	家計動向	奥越	特産品等販売店	・春には販売所の移転に伴うオープニングイベントを行ったり、市の行事も開催されることから、観光客の増加が見込まれる。	
	企業動向	嶺南	化学・プラスチック	・例年、春先から受注が増えるため。	
やや良くなる	家計動向 企業動向	福井	コンビニエンスストア	・コンビニは年間の中でも1月、2月が底となるため、春へ向けて売上は上がると思う。	
		丹南	眼鏡	・中国からの引合いが多くなっており、いくつか商談が成立した。 ・国内でも差別化商品（自社ブランド）の引合いがある。	
			福井	繊維	・アパレル等の動きが活発になっている。
			丹南	電気機械	・春には需要が立ち上がるはず。
	嶺南	運輸	・自動車部品関係が動き出している。		
	雇用	福井	就職情報誌編集者	・広告掲載が増える季節を迎えるため。	
変わらない	家計動向	坂井	百貨店、ショッピングセンター	・収入増が見込めない中、また、3月末決算の各社業績から、中小企業の厳しさが消費に反映される。	
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	・景気全般、消費の動きもこれ以上は悪くならないという印象を持っている。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・景気の先行きが読めない状況の中、現状維持で推移すると思う。	
		嶺南	百貨店、ショッピングセンター	・チラシ商品のみの買い物など、お客様の買い物の状況は以前よりも限定的になっている。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・お客様は価格が安いだけでなく、商品としての付加価値、汎用性・機能性を重視している。 ・ジャストシーズンでの買上傾向が強くなる。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・依然厳しい売上が続いており、急速な回復の兆しは見られない。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・景気が良くなる要素がまだ感じられない。	
		奥越	商店街	・先行きが見えず、このまま状況は変わらないと感じている。	
		丹南	商店街	・政治の混乱もあり、国の政策がよく分からない状況の中で、消費者が季節柄や入学シーズンといった時に、普通に消費をしてくれるとは考えにくい。	
		嶺南	商店街	・これ以上悪くならないことを期待している。 ・3月には売出しを企画しているので、少しでも売上が増えればと思う。	
		嶺南	スーパー	・先の見通しがつかず、回復時期も分からない。	
		嶺南	ドライブイン	・景気が良くなる兆しが見えてこないが、春になれば人も動き、経済効果につながれば景気も良くなっていくのではないかと思う。	
		福井	旅行代理店	・先行の申込みが伸びてきていない。	

現状	分野	地区	業種	理由
		坂井	旅行代理店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収入の減少に伴い、個人客の手控えが引き続き見受けられる。</li> <li>・販売量が上昇に向かう要素が見当たらないが、シルバー層・富裕層など一部客層は復調の兆しが見受けられる部分もある。</li> </ul>
		福井	ビジネスホテル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部門によって、良くなる場合もあれば変わらない場合もある。全体としては変わらないと考える。</li> <li>・APEC効果に期待したい。</li> </ul>
		嶺南	旅館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良くなる要素が少ない。</li> <li>・今と同じように、昨年比1割、平年比2割位の落ち込みは覚悟しなければならないであろう。</li> </ul>
		嶺南	タクシー運転手	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政治がごたごたしているため、しばらく現在の状態が続くそうである。</li> </ul>
		嶺南	自動車販売・整備業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政局不安定の中で二番底の懸念を持っている。</li> </ul>
		丹南	小売店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後ろ盾となる経済状況次第で、モノの動きが決まると思う。</li> </ul>
		奥越	写真館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先は読めないが、底打ちしているようには感じている。</li> </ul>
		丹南	美容室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・好転する兆しが見えない。</li> </ul>
	企業 動向	丹南	眼鏡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内では単価のアップが見込みにくい。海外に活路を見出すしかないように思う。</li> </ul>
		坂井	繊維	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デフレや円高が厳しい。</li> </ul>
		奥越	繊維	<ul style="list-style-type: none"> <li>・輸出関係を中心に、受注に若干の変化の兆しがあるものの、二番底、円高の不安がつきまとっており、先行き不透明感が続いている。</li> </ul>
		奥越	電気機械	<ul style="list-style-type: none"> <li>・価格の下落が激しく、白物家電品は日本国内での生産価格では追従できず、中国への生産シフトが加速する。</li> </ul>
		福井	化学・プラスチック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注量、販売量の動き、取引先の様子から。</li> </ul>
		福井	化学・プラスチック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅市場の景気回復は他より遅れるため。</li> </ul>
		坂井	非鉄金属	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全く先が読めない。</li> </ul>
		嶺南	医薬品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景気回復の見込みは薄く、消費動向の改善は見込めない。</li> </ul>
		丹南	伝統工芸	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2月、3月は例年、ある程度の受注が見込めるため、悪くはないと思われる。</li> </ul>
		福井	運輸	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春は荷動きが活発化する時期であるが、メーカーなどから増産するという話がない。</li> </ul>
		福井	商社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井では、繊維（染色）の生産が10～20%ダウン、建設は30%落ち込むのではないかと。</li> <li>・テクノポートの工場は化学関係の事業所が多いため、元気がよく期待できるが、全体に景気は横かと思う。</li> </ul>
		嶺南	商社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後爆発的に景気が上向くとは考えられず、どちらかという悪化すると考えた方が妥当とも思われる。</li> </ul>
		福井	金融機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上高、利益等の回復する状況が見られない。</li> </ul>
		福井	金融機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取引先の中でごく一部の優良先については、設備投資など前向き資金のニーズがあるものの、大多数の取引先においては、将来の計画に見通しがつかない状況である。</li> <li>・不安要素ばかりであり、まだまだこの状況は続きそうである。</li> </ul>

現状	分野	地区	業種	理由
	雇用	坂井	IT関連	・消費者心理として、すぐに購買の向上に結びつくような要因が見当たらない。政府の景気刺激策も当てにならない。
		丹南	自治体労働政策担当課	・生産・雇用情勢は大手企業を中心に改善しているが、中小企業においてはまだまだ厳しさが続き、雇用情勢も厳しい。
		奥越	自治体労働政策担当課	・景気回復は弱含みで、好材料はない。 ・デフレ状況が続く限り、景気回復は懸念される。
		奥越	高校就職担当者	・若干の持ち直しはあるが、全体的には現状のまま推移していくのではないかと。
		福井	ジョブカフェ担当者	・企業を回っているマッチングアドバイザーの情報では、中小企業の受注状況は厳しいものがあり、景気回復の兆しは見えていない。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・所得が減少する中、なかなか消費拡大には結びつかないのではないかと。
		福井	人材派遣会社	・政治が不安定。予算を早く通して、景気対策を早く実行してほしい。
やや悪くなる	家計動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	・現況のデフレが続く限り、全体での景気回復にはならない。 ・株価の状況などからも一部の富裕層の売上は若干上向き、全体で落ち込み幅が緩やかになったという傾向が続くと思われる。
		嶺南	商店街	・今のところ、好材料が見当たらない。 ・今後、廃業・倒産が増加すると思われる。
		福井	スーパー	・各種調査でもデフレ状態の現状は明らか。消費者の意識は生活防衛に向く。
		丹南	スーパー	・すでに景気が悪い状態が続いており、これ以上かなり悪くなるということはないと思われるが、厳しい状況は当分続くと思われる。
		福井	大型小売店	・今後もしばらくは不況感がぬぐえず、所得の増加も見込めない。 ・雇用状況も悲観的な見方が強いことから、少なくとも今年の前半はこのままであろう。
		嶺南	家電量販店	・3月以降、エコポイント変更で先が読めないところがあるが、特にテレビ等は今までのような推移はみせないであろう。
		坂井	観光・レジャー施設	・芦原温泉等を訪れるお客様で、当施設に来られる客数に、特に上がる要因がない。
		福井	ビジネスホテル	・新型インフルエンザの流行の心配はあまりないが、スキー客を中心とした土曜日の集客が良くない。 ・ビジネスマンの宿泊も減少している。
		嶺南	コンビニエンスストア	・基本的に冬の時期は人の動きも弱く、好材料が身の回りにないため。
		坂井	居酒屋	・世相の空気が財布のひもを固くし、特にサービス業に影響するように思われる。
		丹南	眼鏡	・体力が限界の取引先も増えてきている気がする。
		奥越	酒造会社	・デフレ傾向にあり、所得も減少していることから、商品の品質よりも価格で選ばれてしまう。
	福井	不動産業	・土地を求める需要が喚起される要素が見当たらない。	
	嶺南	建設業	・デフレ状況を身近に感じるため。	
	雇用	丹南	高校就職担当者	・求人数の動きから。
		福井	大学就職担当者	・民間設備投資、個人消費の低迷、公共投資の削減から。

現状	分野	地区	業種	理由
悪くなる	家計 動向	嶺南	レストラン	・景気の先行きに不透明感がある。 ・政治やJAL問題等に代表される閉塞感が強い。
		嶺南	割烹	・日本全体がデフレ兆候にあり、出し渋りからますます悪くなっていくように思う。
		福井	スナック	・お客様の収入が減っており、景気が悪い。
	企業 動向	坂井	一般機械	・2、3月に年度末で、経済の二番底が来るような状況が予想される。 ・公共事業が低迷していることもあり動きがない。 ・経済状況がこのような状況なのに、政治は全く新たな対策が進められていない。
				坂井
	雇用	嶺南	大学就職担当者	・来年度の採用計画について、企業から「概ね昨年度並み」と聞いているが、「いい人材でなければ無理に採用しない」方針が徹底されており、厳しい状況が予想される。

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		52
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	8
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	5
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	3
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
<b>その他サービス関連</b>		
	美容室等サービス業経営者・従業員	3
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	2
<b>企業動向関連</b>		35
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	2
<b>雇用関連</b>		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)